

Pole Pole ケニア通信

2025.3②



JICA 海外協力隊(環境教育) 和田温子

こんにちは！今回は【コンポスト作り】について紹介します。

最初に取り組んだ活動、コンポスト

コンポストとは、生ごみや落ち葉等の有機物を土と混ぜ、微生物の働きによって発酵・分解し、たい肥に変えることです。私は配属先に赴任してまもなく、コンポスト作りに取り組み始めました。コンポスト作りは生ごみをリサイクルするという点で、環境教育として活用できます。その時、私はケニアに来たばかりで、地域のことも分からず、人とのつながりも無かったため、一人でも取り組める活動として、配属先の敷地の一角で始めました。コンポストの作り方にも種類はありますが、私は JICA の研修で学んだ「高倉式コンポスト」を採用しています。「高倉式コンポスト」の特徴は、身近な発酵菌を利用し、簡単に揃えられる材料で、省スペースでできることです。基本的なコンポストの仕組みを理解していれば、物がなかなか手に入らない途上国の実態に合わせて、材料を見繕うことができます。

取り組もうと思ったものの、難しかったのは容器や道具を揃えることでした。なかなか適した容器を見つけられず、また、このためだけにわざわざ買うこともしたくありませんでした。悩んだものの、同僚に相談すると、ごみ回収業者のところに連れて行ってくれ、廃棄物の中からちょうどよいバケツを手に入れることができました。通気のための穴も、落ちていたドライバーを熱して開けてくれました。コンポストは毎日かき混ぜる必要がありますが、シャベルもないため、最初のうちは折れたモップの柄で代用しました。首都のナイロビでは必要な物を見つけることができますが、その金額は高く、日本のようにお店に行けば何でも安く手に入る環境ではありません。特に地方のタウンでは、身の回りにあるものでやりくりするしかないと感じました。

コンポスト作りは1年半以上続けていますが、順調です。手に入れたたい肥を利用して、私はリサイクルポットにアボカドの木や花を植えています。ケニアではアボカドはとても安く購入できるので、その種から育てました。リサイクルポットは、ケニア人の友人がペットボトルから作ってくれた物で、配属先を訪れるクライアントの目を引いています。合わせて、コンポストにも興味を持ってくれる方が多く、嬉しく思います。

学校でのコンポスト作り

ケニアの学校で学ぶ科目のひとつに「農業」があります。学校のクラブ活動で、農業クラブがあるのも一般的です。農業が主な産業であるケニアは、子どもたちも日頃から農作業を手伝っているため、クワ等の道具の扱いがとても上手！さて、学校の農業クラブの先生とひょんなことからコンポストの話になり、私がコンポスト作りを農業クラブの子どもたちに教えることになりました。当日は説明をしてから、みんなでコンポストを2つ作りましたが、どの子も真剣に話を聞いて取り組んでくれました。微生物をさらに活性化させるために、ヨーグルトを少し加えるのですが、食べ物であるヨーグルトを使用することに子どもたちは大興奮でした。ケニアではヨーグルトはとても一般的な飲み物で、(なぜか常温で)どこでも売られています。そのため、ヨーグ

ルトを身近な発酵菌として私はコンポストに採用しているのですが、ケニア人にとっては衝撃的で、とても印象が強いようです。この作り方は身近な材料で簡単なステップでできるので、子どもたちが家でも実践してくれるといいなと思います。

子どもたちはこのコンポストについて、任地の一大イベントである農業ショーでプレゼンテーションをしました。用意する材料や作り方もしっかりと理解し、来場者に向けて説明を頑張っていて、私もとても誇らしかったです。来場者もヨーグルトに興味津々で、注目を集めていました。今後はこのコンポストで作ったたい肥を利用して、学校内で植物を育てたいと考えています。

①



②



③



④



① 電動ドリルはないため、穴を開けたい時は代わりにくぎ等を熱して使う。身近なものでなんとかするのがケニア流

② 甘いフルーツの皮は微生物を活性化させるのに有効。ケニアでたくさん手に入るバナナは最適

③ 虫よけと保温のため、いつもこのようにコンポストをカバーしている

④ コンポストのたい肥を使って、リサイクルポットに植えたアボカド。元気よく育っている

①



②



③



④



① 農業クラブの子どもたちに作り方の説明。熱心にノートを取りながら聞いてくれた

② 分解が早く進むように、みんなで生ごみを小さくちぎっている

③ 今回はバケツではなく、穴を開けた袋を使用。シャベルがないため、手でかき混ぜている

④ 農業ショーにて、コンポストのプレゼンテーションをする子どもたち。JICA ボランティアの同期も見学に来てくれた